

公表:令和 4年 11月 26日

事業所名 トータルサポートえん

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			法令を遵守したスペースを確保している
	②	職員の配置数は適切であるか	8			法令で必要とされる配置数を確保している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			対応可能な限りのバリアフリーは行っている
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			毎日のミーティングや振り返りにて情報を共有している
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			評価表を全保護者様に配布し調査を実施し、業務改善につなげている 貴重なご意見を参考に向上に努めている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			ホームページにて公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1		7	外部評価においては現在できていない為、今後検討していきたい
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			毎月1回のペースで研修を行っている 外部研修への参加にも努めている
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			児童の日々の様子や保護者のニーズ課題を分析して個別支援計画書を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8			標準化されたアセスメントツールを全児童に使用している
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			年間行事委員を主とし計画、日々のミーティングで意見を出し合い決定している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			定期的に行う固定プログラムの他に、季節に合わせたイベント等も取り入れ柔軟に実施している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			療育の時間や子供達の人数・特性に応じて、支援内容や課題を決めている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			お子様の特性に合わせ、個別支援と集団支援を組み合わせたプログラムを提供している

	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			朝のミーティングで支援の内容や役割分担について確認をしている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		支援終了後には、当日の振り返りを行い、翌日にもその情報を共有し支援に繋がるようにしている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			日々の記録を付けることで、適切な支援が行えているかを検証し次の支援計画に繋げている
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			定期的にモニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題について保護者と確認・見直しを行い、職員周知もしている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	8			基本活動を複数組み合わせさせた支援の提供に努めている全員がガイドラインを把握できるよう、周知徹底しく
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			児童発達支援管理責任者や児童指導員が参画している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7	1		主に連絡ノートで情報を共有しているが、送迎時や電話連絡で情報共有交換している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			8	現在は該当がない為、連絡体制は出来ていない 医ケアが必要な児を受け入れる際は、主治医や保護者との連絡、連携体制の構築を図っていく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			相談支援事業所や保護者・保育所・幼稚園・認定こども園・児童発達支援事業所と情報共有しているが、全児童に対してはできていないわけではない 全児童の情報を共有し相互理解出来るよう努めていきたい
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			現在は該当者がいない 今後該当者が出た際には支援内容や情報提供を行っていく
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	1	1	可能な限り、研修に参加するよう努めている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8			個人情報保護の観点から進んで交流活動はしていないが、公園に行った時には障害のない子ども達と触れ合う機会はある
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			8	協議会には参加できていない 可能であれば参加していきたい
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			送迎時や電話連絡、個別の連絡ノート等でお子様の現状や課題について情報交換し支援に繋がるよう努めている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			8	ご家庭での対応方法などをヒアリングし、助言や改善方法等をお伝えしているが、専門的なペアレントトレーニングは行っていない

保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			利用契約書・重要事項説明書に沿って説明を行い、同意を得ている
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			保護者様の抱えておられる悩みやご相談には、適時応じている 事業所内相談支援を設けている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			8	個人情報の観点から行っていないが、今後は計画していく。シンポジウム等の情報案内を発信していく
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情相談窓口・苦情解決責任者を設定しており、苦情があった際は、迅速に対応できるよう苦情解決マニュアルを作成している
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			毎月、療育活動の内容や予定・連絡事項を会報でお伝えしている 活動の様子も定期的に、写真で年4回発行しているが、もっと様子が伝わるように検討する
	㉕	個人情報に十分注意しているか	8			契約時に個人情報の使用方法などを説明・確認し、同意書を頂いている
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			保護者には連絡ノートや活動の記録で内容や様子をお伝えしている 言葉での伝達が苦手な児童に対しては、実物や写真、絵カードを用いて情報伝達が出来るよう配慮している
非常時等の対応	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			8	地域住民の方を事業所の行事に招待はできていないが、地域の防災訓練等には、事業所として参加させていただいている 今後も、地域の行事への参加やボランティアなどを通じ、地域交流を図っていく
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	1		危機管理マニュアルは作成している 職員は社内会議で、保護者には契約時やモニタリング等で周知している
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			年間の避難訓練計画を作成している 災害時に迅速な対応が出来るよう、避難訓練は月1回定期的に行っている
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			虐待の防止と対応についての研修を年1回以上行っている 事業所内に虐待防止責任者を配慮し、責任者は外部研修に参加している
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		身体拘束にあたる利用児童がいない 今後必要のある児童が来られた場合には、計画に反映させていく
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		1	現在該当者はいない アレルギーの有無については、契約時に情報を収集し職員間で共有している 医師の指示がある場合には、指示書や保護者からの情報に基づいて対応していく
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			ヒヤリハットは共有しているが、事例集は作成していない

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。